

道路新設改良工事



中段法面工

No. 17+10 ~ No. 17+13

平成14年11月25日（月）
1回目崩壊状況

中段法面切土施工時に、
崩壊発生。
協議の結果
崩壊土砂を取り除き
そのまま施工となる。



下段法面工

No. 17+0 ~ No. 17+3

平成15年1月14日（火）
2回目崩壊状況

下段法面切土施工時に
崩壊発生。



下段法面工

No. 16+97 ~ No. 17+0

平成15年1月21日（火）
地割れ発生

下段天端部側溝にて、
幅L=25mmの地割れ。

道路新設改良工事



下段法面工

No. 16+95付近

平成15年1月21日（火）
崩壊部付近にて湧水発生
SL=3000
SL=2500



下段法面工

No. 16+95 ~ No. 17+3

平成15年2月10日（月）
3回目崩壊状況
2回目崩壊部を含む5×7mの
範囲にて発生。

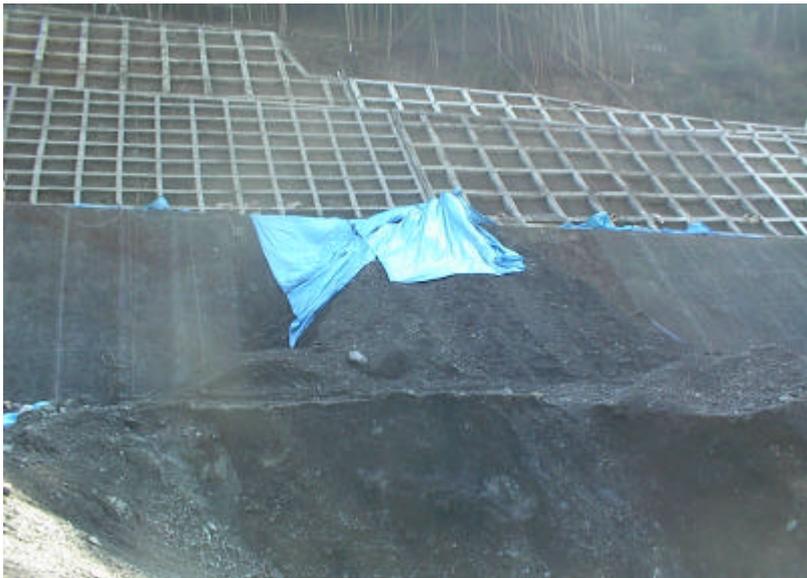


下段法面工

No. 17付近

平成15年2月10日（月）
3回目崩壊状況

道路新設改良工事



下段法面工

崩壊部周辺

下段崩壊部に緊急押さえ盛土
350m³施工。
周囲の補強を行う。



下段法面工

崩壊部両側

当初、厚層基材吹付工であっ
た崩壊部両側にF300+ロック
ボルトにて補強を行う。



中段法面工

崩壊部上段

F200
枠内YS支圧板ロックボルト工

F300交点にロックボルト施工
交点には
主アンカー-D19 L=800
が設置してあるため、法枠完
成後主アンカーを引き抜き削
孔を再開するという大変な手
間もかった。

道路新設改良工事



中段法面工

崩壊部

崩壊部周辺の補強完成後、
ロックボルト1段ずつの逆巻き
工法にてYS単独支圧板ロッ
クボルト工施工中。



法面工
上段
中段
下段

崩壊部周辺

施工完了



法面工
上段
中段
下段

崩壊部周辺

施工完了